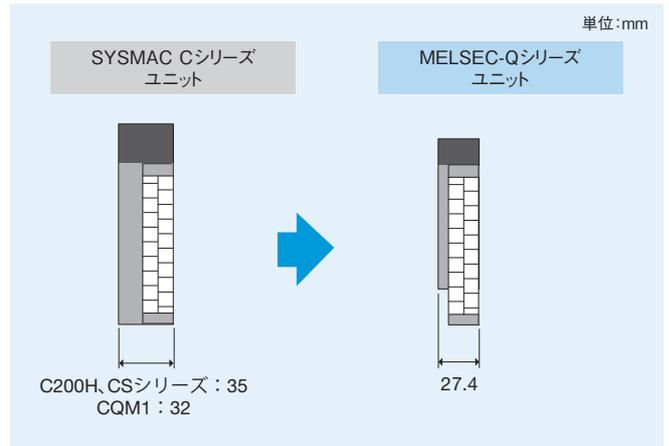


ご使用上の注意点

ユニット幅

ユニット幅が小さくなり端子台へ再配線領域が小さくなるため、取付け時に確認してください。

装着ユニットに配線が干渉する場合は、配線を手前に持ち上げるもしくは、1スロット分空け配線領域を確保してください。



奥行き

取付けについては、下記の通り寸法が大きくなるため、制御盤の奥行き・高さ寸法に注意が必要となります。

また、三菱電機株式会社製AnSサイズ版Qラージベースユニットを使用しない場合はカッコ内の数値(8.9mm小さい値)となります。

MELSEC-Q : MELSEC-Qシリーズ

変換アダプタ	ERNT-2CQ216X218X ERNT-2CQ218Y		
寸奥行き	37.1mm (28.2mm)	11.1mm (2.2mm)	40.1mm (31.2mm)
取付け図	<p>C200Hシリーズユニット + MELSEC-Q + リニューアル機器</p> <p>143</p> <p>180.1 (171.2)</p> <p>UP</p> <p>37.1mm (28.2mm)</p> <p>単位:mm</p>	<p>CSシリーズユニット + MELSEC-Q + リニューアル機器</p> <p>169</p> <p>180.1 (171.2)</p> <p>UP</p> <p>11.1mm (2.2mm)</p> <p>単位:mm</p>	<p>CQM1シリーズユニット + MELSEC-Q + リニューアル機器</p> <p>140</p> <p>180.1 (171.2)</p> <p>UP</p> <p>40.1mm (31.2mm)</p> <p>単位:mm</p>

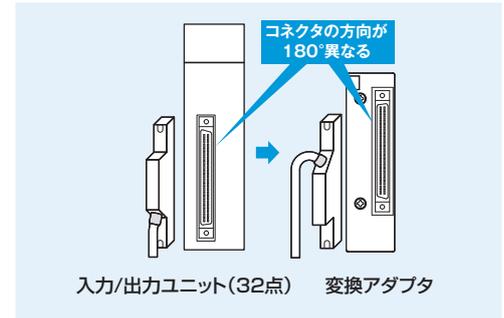
置換え時のコネクタ向き

32点ユニット

以下の対象ユニット(32点)は、変換アダプタとコネクタ方向が180°異なるため、接続するケーブルが変換アダプタへ接続可能か確認する必要があります。既設のFCNコネクタが右図のようにケーブルが下に出るタイプの場合、180°回転するとケーブルの長さが不足する可能性があります。

〈対象ユニット(32点)〉

- ・CS1W-ID231
- ・CS1W-OD231

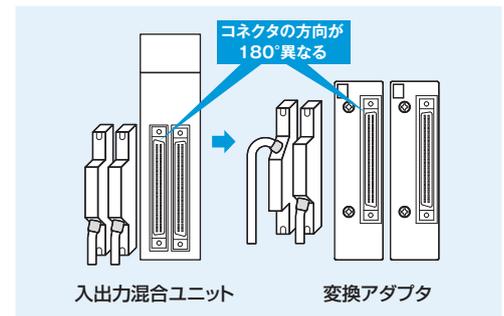


入出力混合ユニットの出力部(32点)

以下の対象ユニット(入出力混合ユニット)は、変換アダプタと出力部(左側)のコネクタ方向が180°異なるため、接続するケーブルが変換アダプタへ接続可能か確認する必要があります。既設のFCNコネクタが右図のようにケーブルが下に出るタイプの場合、180°回転するとケーブルの長さが不足する可能性があります。

〈対象ユニット(入出力混合ユニットの出力部(32点))〉

- ・CS1W-MD261/561



64点ユニット

以下の対象ユニット(64点)は、同じ変換アダプタを2台使用しますが、右図のように2つのコネクタ方向が180°異なるため、180°回転したコネクタに接続するケーブルが接続可能か確認する必要があります。既設のFCNコネクタが右図のようにケーブルが下に出るタイプの場合、180°回転するとケーブルの長さが不足する可能性があります。

〈対象ユニット(64点)〉

- ・CS1W-ID261
- ・CS1W-OD261
- ・C200H-ID217/219/111
- ・C200H-OD219

